

Express5800シリーズ用に用意されているソフトウェアについて説明します。

### 「添付のDVDについて」(166ページ)

本体に添付の「EXPRESSBUILDER」DVDに収められているソフトウェアについて紹介します。

#### 「EXPRESSBUILDER」(168ページ)

セットアップツール「EXPRESSBUILDER」について説明します。

#### [ExpressPicnic] (172ページ)

シームレスセットアップ用パラメータファイルを作成するツール「ExpressPicnic」 について説明します。

#### 「本体用バンドルソフトウェア」(181ページ)

本装置にインストールするバンドルソフトウェアについて説明します。

#### 「管理PC用バンドルソフトウェア」(186ページ)

本体を監視・管理するための管理PCにインストールするバンドルソフトウェ アについて説明します。

# 添付のDVDについて

添付の「EXPRESSBUILDER<sup>®</sup>」DVDには、本装置を容易にセットアップするためのユーティ リティや各種バンドルソフトウェアが収録されています。これらのソフトウェアを活用するこ とにより、本装置の機能をより多く引き出すことができます。





\* コンソールレスで操作する場合。COMポートも使用可能。

# CD-ROM装置のみの管理PCを使用したいとき

EXPRESSBUILDERはDVDメディアにて提供しているため、DVDメディアが読み込める装置 のあるコンピュータでないと各種ソフトウェアのインストールをすることができません。CD-ROM装置のみのクライアントマシンへソフトウェアをインストールしたい場合は、次のよう な手順にて、いったんCD-R等へコピーしてから使用してください。



- 本装置など、DVDメディアが読み込める装置へ「EXPRESSBUILDER」DVDを セットする。
- 2. オートランメニューが起動した場合は終了させる。
- エクスプローラから、「EXPRESSBUILDER」DVDに格納された以下のファイ ル・フォルダをハードディスクドライブへコピーする。

```
¥(ルートフォルダ)
+--- ¥001 : version.xmlをコピー
+--- ¥ar_menu 以下すべて
+---- ¥doc以下すべて
+---- ¥win以下すべて
```

 手順3にてコピーしたファイル・フォルダをそのままのフォルダ構造にてCD-Rへ コピーする。

コピーするときは、ルートフォルダを一致させてください。

- CD-Rへのコピーが完了したら、手順3にてコピーしたハードディスクドライブ上のファイル・フォルダはすべて削除する。
- 6. 手順4で作成したCD-RをクライアントマシンのCD-ROM装置へセットする。
- 7. エクスプローラから、CD内の以下のファイルを実行する。

¥001¥ar\_menu¥autorun\_menu.exe (32bitエディションの場合) autorun\_menu\_x64.exe (64bitエディションの場合)

# EXPRESSBUILDER

「EXPRESSBUILDER」は、OSのインストール、装置のメンテナンスなどをするためのソフトウェアです。EXPRESSBUILDERからOSをインストールする際には、インストール対象の ハードディスクドライブ(またはRAIDシステムの論理ドライブ1台のみ)だけを接続して セットアップしてください。

# 各メニューの起動について

「EXPRESSBUILDER」DVDを本装置の光ディスクドライブにセットして起動すると、以下のようなメニューが起動します。

B00T Selection
OS installation***default***① Tool menu(Normal mode)② Tool menu(Redirection mode)3

### 1 OS installation

本項目を選択すると、EXPRESSBUILDERトップメニューが表示されます。

NEC	:	EXPRESSBUILDEF
Step	₩7 ×==-	
メニューを通 ・RAID構築 ・作業を終う	択して、「広へ」ポロンを押してください。 から5をインフトールする場合は、「シームレスセットアップを実行する」を選択してくだ する場合は、FDXPRESSUNDERを終了する」を選択してください。	cð.),
	④ シームレスセットアップを実行する	
	C Windows用 OEM-Diskを作成する	
	C EXPRESSBUILDER老祥了する	
	Own	
	Jan	Marrien S 12.72



本ツールは Configuration Toolであり、Windows PE 2.0を使用して います。72時間継続して使用すると自動的に再起動されますのでご注 意ください。

 Windows PE 2.0を使用したConfigurationは、Windows Server 2003 (32bit)および Windows Vista Business (32-bit(x86))の みをサポートしており、それ以外の動作は保証しておりません。 このメニューから、OSインストールのための「シームレスセットアップ」(導入編 参照)や、以下のような機能を起動することができます。

- a) Windows用OEM-Diskを作成する
   Windowsのローカルインストールで必要となるOEM-Diskを作成します(導入 編ーローカルインストール参照)。
- b) RAIDのコンフィグレーション情報をセーブ/ロードする アレイボード上のRAIDコンフィグレーション情報を保存したり、復元したりす ることができます。
- c) EXPRESSBUILDERにドライバをロードする 通常は使用しません。オプション製品を追加した場合に使うときがあります (導入編-応用セットアップ参照)。

#### 2 Tool menu (Normal mode)

本項目を選択すると、表示言語の選択の後、ツールメニューが起動します。



このメニューから、以下のような保守用の機能を起動することができます。各機能 の詳細については、運用・保守編の保守ツールの章を参照してください。

- a) Maintenance Utility オフライン保守ユーティリティを起動します。
- b) BIOS/FW Updating
   システムBIOSをアップデートします。
- c) ROM-DOS Startup FD ROM-DOS起動FDを作成します。
- d) Test and diagnostics
   システム診断を起動します。
- e) System Management システムマネージメント機能を起動します。

#### 3 Tool menu (Redirection mode)

本項目は、BIOSコンソールリダイレクション機能を使用して、コンソールレスにて 操作する場合にのみ選択してください。



このメニューから起動できる機能は、②のメニューから起動できるものと同等です。

# オートランで起動するメニュー

Windows2000+IE6.0、WindowsXP、Vistaまたは Windows Server 2003 が動作しているコ ンピュータ上で添付の「EXPRESSBUILDER」DVDをセットすると、オートラン機能により 自動的にメニューが起動します。

expressbuilder	EXPRESSBUILDER
Menu items	
🕑 ドキュメントを読む	
Windowsをセットアップす	3
🕑 ドライバディスク(Window	s向け)を作成する
💿 ソフトウェアをセットアップ	する
	🔘 メニューを閉じる



セットしたタイミングによっては、自動的に起動しない場合があります。その ような場合は、エクスプローラから「マイコンピュータ」を選択し、セットし た光ディスクドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

メニューからは、Windows上で動作する各種バンドルソフトウェアのインストールやオンラ インドキュメントを参照することができます。

> オンラインドキュメントの中には、PDF形式の文書で提供されているものもあ ります。このファイルを参照するには、あらかじめAdobeシステムズ社製の Adobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Reader がイ ンストールされていないときは、あらかじめAdobeシステム社のインターネッ トサイトよりAdobe Readerをインストールしておいてください。

メニューの操作は、ウィンドウに表示されているそれぞれの項目をクリックするか、右クリックして現れるショートカットメニューを使用してください。また、一部のメニュー項目は、メニューが動作しているシステム・権限で実行できないとき、グレイアウト表示され選択できません。適切なシステム・権限で実行してください。



# **ExpressPicnic**

「ExpressPicnic<sup>®</sup>」は、EXPRESSBUILDER のシームレスセットアップで使用する「パラメー タファイル」を作成するツールです。

EXPRESSBUILDER とExpressPicnic で作成したパラメータファイルを使ってセットアップ をすると、いくつかの確認のためのキー入力を除きOS のインストールから各種ユーティリ ティのインストールまでのセットアップを自動で行えます。また、再インストールのときに前 回と同じ設定でインストールすることができます。「パラメータファイル」を作成して、 EXPRESSBUILDER からセットアップすることをお勧めします。

フロッピーディスクをご使用の場合は、別途USB フロッピーディスクドライブをご用意くだ さい。



Windows Server 2003 用の「パラメータファイル」のみ作成できます。 Windows Server 2003 x64 Editions 用 / Linux 用 のパラメータファイ ルは作成できません。



「パラメータファイル」がなくてもWindows Server 2003 をインストールすることはできます。また、「パラメータファイルの入ったFD」は、EXPRESS BUIL DER を使ったセットアップの途中で作成または修正することもできます。

# パラメータファイルの作成

OSをインストールするために必要なセットアップ情報を設定し、「パラメータファイル」を作成します。以下の手順に従ってください。



- 1. OSを起動する。
- 2. 添付の「EXPRESSBUILDER」DVDを光ディスクドライブにセットする。

3. 画面上で右クリックするか、[Windowsをセットアップする]を左クリックする。



4. [ExpressPicnic]をクリックする。



ExpressPicnicウィンドウが表示されます。



5. パラメータのロード画面が表示されたら、[パラメータをロードしない]のチェック ボックスがオンになっていることを確認し[次へ]をクリックする。

ExpressPionic	
NEC	EXPRESSBUILDER
Step	
ExpremPicateでは、パラメータファイルの作成あよび将正型行います。 新聞ロバラメータファイルを作成する場合は、パイラメータをロードしない主要択してくださ 既存のパラメータファイルを停止する場合は、パイラメータをロードするJを選択し、パラメー	し。 - タファイルのバスを入力してくだきい。
	专题
©¤^	
	Version 5 XX-XXX XX

6. OS を選択する。

[Windows (32bit エディション)をインストールする]を選択して、[次へ] をク リックしてください。

ExpressPionic				_ 🗆 🗵
NEC			EXPRESSB	JILDER
Step	<sup>(5,4-9</sup> ) D			
インストール3 「上記以外のX	トるの8苦躍択してください。 2018年インストールする」を選択すると、RA	ID構築のみ実施して終了します。		
	● Window(32bitエディション)をイン	ストールする		
	○ 上記以外のosをインストールする	ò		
R 0	© ×^	G	TOPA	
				Version 5.XX-XXX.XX

#### 7. RAID の設定をする。

[RAID の設定] 画面が表示されます。設定内容を確認し、必要なら修正を行ってから [次へ] をクリックしてください。



■ ExpressPicnicでは、[接続されている全物理デバイスの台数]はRAIDコント ローラがサポートしている上限値になっています。「論理ドライブを作成する 物理デバイスの台数」と「ホットスペアに指定される物理デバイスの台数」の 合計が、「対象装置に接続されている全物理デバイスの台数」を超えないよう に注意してください。

▶ 論理ドライブの作成には、同型番の論理デバイスしか使用できません。

8. メディアとパーティションの設定をする。

[メディアとパーティションの設定]画面が表示されます。設定内容を確認し、必要なら修正を行ってから[次へ]をクリックしてください。

IEC	EXPRESSBUILDE
tep パラメータ のロード 08の選挙	は
ンストールするメディアと、インストール先の ++ 適用可能なService Packlこついては、「ユ	シンステムドライブを指定してください。 ーザーズガイド」を参照してください。
既存のパーティションを使用する」を選択した	と場合、ディスクの1番目(先期)のパーティションへのをインストールします。
ーインストールメディアの指定 Windowsファミリルエディション	: Windows Server 2003 Standard Edition 💌 日本語 💌
キーボードレイアウト	■ Service Packを適用する ・ 第つ+11と日本語)■
タイム・フーン	: (GMT+09:00) 大阪、札幌、夏京
_ Windowsシステムドライブの設定-	
○ 既存のバーティションを使	用する(第1パーティションのみクリアされます)
<ul> <li>● 新規に作成する (ディスク)</li> </ul>	の内容は、すべてクリアされます)
<ul> <li>C ディスクの全領域を0</li> <li>C サイプナサビート</li> </ul>	UII75
○ サイズを接通する	(4792MB - 999999MB) +1GB=1024MB

Ţ T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	•	<ul> <li>パーティションサイブ</li> <li>OSをインストーズを指定してく</li> <li>接続されているい。</li> <li>RAID構成で2,できません。</li> </ul>	ズについて ールするパーティショ ださい。(40ページ かードディスク以上( 097,152MB(2TB)	ロンは、必要最小限以 参照) の容量は指定しないて 以上のパーティション	上のサイ <sup>?</sup> くださ ンは作成
	•	「Windows システム たとき、ディスクのF	、ドライブの設定」で 内容はすべてクリアさ	「新規に作成する」を れますのでご注意く	:選択し ださい。
	•	「Windows システム 用する」を選択する。 れ、すべてなくなりま ます。下図は、情報が	、ドライブの設定」で と、最初のパーティシ ます。それ以外のパー が削除されるパーティ	「既存のパーティショ ションの情報はフォー・ ティションの情報は ションを示していま	ンを使 マットさ 保持され す。
		第1パーティション 削除	第2パーティション 保持	第3パーティション 保持	
	•	ダイナミックディス2 既存のパーティション ん(40ページ参照)。 パーティションを使り	クヘアップグレードし ンを残したまま再イン 。「Windows システ」 目する」を選択しない	,たハードディスクド /ストールすることは ムドライブの設定」て )でください。	ライブの できませ ご「既存

### 9. 基本情報の設定をする。

[基本情報の設定] 画面が表示されます。ユーザ情報を入力して [次へ] をクリック してください。

CONTRACTOR      CONTRAC
Step         050-7         1000         257.5         1000         1000           ユーザー・細球どの基本協定も入れてびたい。         エーザー・細球どの基本協定も入れてびたい。         エーザー・細球どの基本協定も入れてびたい。         エーザー・細球どの基本協定も入れてびたい。         エーザー・コーン
ユーザー線線との基本設定を入力してださい。 エンビュージロネルは実現して発気してくさい(他のコンビュージる、ドメイン/ワークウルーブなどの重加ま不可)。 使用後名/金社包は、50次取じて作用時で設定してださい。 - ユーザは線線 - コンビュージ名 :
ユーザ体描 コンピューシ名 : (人力必須) 使用者名 : (人力必須)
会社名 : Administratory12(ワード : Administratory12(ワードの雑記 :
- ウゴイアルライセンス
展る ② 次へ ③ 10Pへ ⑤ ギフタルトへ用す Version 5.33.33.31.31.31



パラメータファイルをロードした場合や、Step6以降の画面からStep5に画面を 戻した場合、「Administratorパスワード」および「Administratorパスワードの確 認」に値を設定していない場合でも「●●●●●●」が表示されます。 10. ネットワークプロトコルの設定をする。

[ネットワークプロトコルの設定] 画面が表示されます。設定内容を確認し、必要な ら修正を行ってから [次へ] をクリックしてください。

NEC	EXPRESSBUILDER	
Step 00-4	RADの 設定 III の設定 III の設定 III の設定 III の設定 III の設定 III の設定 III の 設定 III の 設定 III の 設定 III の 設定 III の 設定 III の 設定 III の に III の に に III の に III の に IIII の に III の に III の に III の に III の に III の に IIII の に IIII の に IIII の に IIII の に IIII の に IIII の IIII の IIIII の IIII の IIII の IIII の IIII の IIII の IIII の IIII の IIIII の IIIII の IIII の IIII の IIII の IIIIII の IIIII の IIIIIIII の IIIII の IIIIIIII IIIIIIIIII	
ネットワークプロトコルの設定を行います。 IPアドレスを指定する場合は、「カスタム設定」を選 ネットワークの設定を行わない場合は、「標準設定	観、「詳細設定」ボシンを用していたさし。 注意選択し「次へ」ボジンを用していたさし。	
使要转变     C カスタム設定     C カスタム設定     for カスタム設定     for a field and a fie	B 210 B 210 B 210 D 214 D 214 D 214	
gā 💿 💿 tī ^	المالي         المالي <th td="" المال<=""></th>	



11. 参加ドメイン・ワークグループを指定する。

[参加ドメイン・ワークグループの指定]画面が表示されます。 設定内容を確認し、必要なら修正を行ってから[次へ]をクリックしてください。

ExpressPionic		
NEC		EXPRESSBUILDER
Step 新加KA/2 5-分第二7 の指定		
ドメインに参加する場合は、アカウン (入力可能な文字数は、アカウント・ ドメインに参加しない場合は、「ワー	小名とバスワードを入力してください。 目は32文字以下(半角の場合)、バスワードは14文字以下で クグループに参加する」を選択し、「☆へ」求女ンを押してくだ	す) もい。
○ ワークグループに参加	173	
ワークグループ名 :	WORKGROUP	
○ ドメインに参加する―		
540% -		
アカウント名		
パスワード・		
バスワードの暗認 :		
<b>д</b> δ 🗇 🔿 χ~		アフォルトへ戻す
		Version 5. III-IIII II

12. コンポーネントの設定をする。

[コンポーネントの設定] 画面が表示されます。設定内容を確認し、必要なら修正を 行ってから [次へ] をクリックしてください。

NEC	EXPRESSBUILDER
Step (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	アプリケー ションの III パラメータ 設定
インストールするWindowsコンボーネントを選択してくだきい。	
<ul> <li>エンボーキント</li> <li>「ノンターキットインフォメーションサービス(15)</li> <li>管理とモニタワール</li> <li>ビ 簡易ネットワーグ管理プロトコル(SMMP)</li> <li>日 ネットワークモニタワール</li> </ul>	DEFECTIVE DEFECTIVE
<b>ネットワークサービス</b> 間隔でなわサービス      動気でなわサービス      動気がなれていたりにつけてか      ドッインネームシンステム(DHS)      Window-インターネットネームサービス(WHS)	
<b>ξδ</b> Ο χ^	() TOPA () #7#14~ #1

13. アプリケーションの設定をする。

[アプリケーションの設定] 画面が表示されます。設定内容を確認し、必要なアプリケーションを選択して[次へ] をクリックしてください。

ExpressPicnic	
NEC	EXPRESSBUILDER
Step m 2-27まで つつボー コンボー の指定 m 設定 m	
インストールするアプリケーションを選択してください。 ・EXMEROGerevalagenのインストールには、商品ネットワー エクスプレス通知サービスは、EXMEROGerevalagenをつく EXPRESSIDLEBEに含まれていない、ディスクトラーバを図 ・「通知アプリケーションのインストールルについては、「ユー	ク管理プロトコルSIME/Dの設定が必要です。 ストールする場合のみ選択できます。 円滑さ場合は、大管量記載後週月DELL-Dakの通用Jを選択してくたさい。 サーズガイド目参照してくたて、
追加可能なアプリケーション 大容量記憶装置用OEM Diskの適用	i藩旅されたアブリケーション ESMPRO/ServerAgent
2000 アプリケーションジメンストール	22/3/22.5897 - 22.6 MogiFiko Storage Michager « Rite
I	
φδ 🗇 🔿 ¤^	① TOPへ 『デフォルトへ裏す
	Version S. XX-XXX XX

「追加アプリケーションのインストール」について

「追加アプリケーションのインストール」とは、シームレスセットアップの最 後にあらかじめ指定された任意のアプリケーションを自動でインストールす る機能です。

詳細については、http://www.ace.comp.nec.co.jp/product/2nd/expicnic/の[重要 事項]-[追加アプリケーションのインストールについて]を参照してください。 14. パラメータをセーブする。

[パラメータのセーブ] 画面が表示されます。

「パラメータをセーブする」を選択し、フォーマット済みフロッピーディスクをセットした後、パラメータファイルのパスをボックスへ入力し、[次へ]をクリックします。



ixpressPicnic	
NEC	EXPRESSBUILDER
Step m 参加/5/2 りつがらて m 数定 m 数定 m 数定 m	パラメータ
「バラメータをセーブする」を選択し、バラメータファイルのバスを入力してくだ	AL 16
バラメータをセーブしない場合は、「バラメータをセーブしない」を選択してくだ	it. 16
○ パラメータをセーブしない	
バラメータをセーブする	参照
戻る 💬 💬 次へ	CT TOP~
	Version 5.XX-XXX.

15. フロッピーディスクに保存する。



「パラメータファイルの入ったFD 」が作成できました。 [はい]をクリックし、パラメータファイルの作成を終了してください。

	×
パラメータファイルの作成を終了しますか?	
はい いいえ	
	パラメータファイルの作成を終了しますか? はい しいえ



# 本体用バンドルソフトウェア

CPUブレードにバンドルされているソフトウェアの紹介およびインストールの方法について 簡単に説明します。詳細はオンラインドキュメントをご覧ください。

# ESMPRO/ServerAgent

ESMPRO/ServerAgentは本装置にインストールするサーバ監視用アプリケーションです。 「EXPRESSBUILDER」DVDからインストールすることができます。ここでは個別にインス トールする場合に知っておいていただきたい注意事項とインストールの手順を説明します。

> 運用上の注意事項については、添付の「EXPRESSBUILDER」DVD内のオンラ インドキュメント「ESMPRO/ServerAgentインストレーションガイド」に記載 しています。ご覧ください。

## インストール前の準備

ESMPRO/ServerAgentを動作させるためには対象OSのTCP/IPとTCP/IP関連コンポーネントのSNMPの設定が必要です。

ネットワークサービスの設定

プロトコルはTCP/IPを使用してください。TCP/IPの設定についてはスタートメニューから起動する「ヘルプ」を参照してください。

● SNMPサービスの設定

コミュニティ名に「public」、トラップ送信先に送信先IPアドレスを使います。 ESMPRO/ServerManager側の設定で受信するトラップのコミュニティをデフォルトの 「\*」から変更した場合は、ESMPRO/ServerManager側で新しく設定したコミュニティ 名と同じ名前を入力します。

## インストール

本装置にインストールしたOSが起動した後、Autorunで表示されるメニューから[ソフト ウェアのセットアップ] - [ESMPRO] - [ESMPRO/ServerAgent] の順にクリックして ください。以降はダイアログボックス中のメッセージに従ってインストールしてください。



■ ○ 管理者権限のあるアカウント (administrator) でシステムにログインしてく 重要 ださい。

ネットワーク上の光ディスクドライブから実行する場合は、ネットワークドライブの割り当 てを行った後、そのドライブから起動してください。エクスプローラのネットワークコン ピュータからは起動しないでください。



## インストール後の確認

ESMPRO/ServerAgent (Windows版)をインストールした後に次の手順で正しくインストールされていることを確認してください。

- 1. 本装置を再起動する。
- 2. イベントログを開く。
- 3. イベントログにESMPRO/ServerAgentの監視サービスに関するエラーが登録されていないことを確認する。

エラーが登録されている場合は、正しくインストールされていません。もう一度は じめからインストールし直してください。

### 注意事項

ESMPRO/ServerAgentを使う場合には、「ESMPRO/ServerAgent インストレーションガイド」に記載されている補足事項に加えて、以下の点に注意してください。

### 筐体センサの監視について

ブレード収納ユニット(SIGMABLADE)に実装されるファン・電源は EMカードにより監視されます。EMカードが監視する情報は、ESMPRO/ServerManagerの エンクロージャビューアで確認できます。

ESMPRO/ServerManagerのデータビューアの[ESMPRO] - [システム環境] - [電源] はCPU ブレードの電源回路の状態を表示しています。

# MegaRAID Storage Manager<sup>TM</sup>

MegaRAID Storage Manager(以下MSMと略記します)は、ディスクアレイコントローラの監視・管理を行うアプリケーションです。MSMを使用することで、システム運用中のアレイ保守やイベント監視による通報を行うことができます。

MSMのインストールおよび操作方法については、添付の「EXPRESSBUILDER」DVD内にあるオンラインドキュメント「MegaRAID Storage Managerユーザーズガイド」を参照してください。

この説明書には運用にあたって注意すべきことも掲載しています。運用開始前に必ずお読みく ださい。

## カスタムインストールモデルでのセットアップ

モデルによっては購入時にMegaRAID Storage Managerがあらかじめインストールされてい る場合があります。

「EXPRESSBUILDER」内にあるオンラインドキュメント「MegaRAID Storage Managerユー ザーズガイド」を参照し、設定してください。

## シームレスセットアップを使ったセットアップ

MSMは添付のEXPRESSBUILDER内にある自動インストールツール「シームレスセットアップ」を使ってインストールできます。

シームレスセットアップを開始すると、アプリケーションを設定するダイアログボックスが表示されます。ここで「MegaRAID Storage Manager」を選択してください。

# 手動インストール(新規インストール)

手動でMSMをインストールする場合は、添付のEXPRESSBUILDER内のオンラインドキュメント「MegaRAID Storage Managerユーザーズガイド」を参照してください。

# エクスプレス通報サービス

エクスプレス通報サービスに登録することにより、システムに発生する障害情報(予防保守情報含む)を電子メールやモデム経由で保守センターに自動通報することができます。 本サービスを使用することにより、システムの障害を事前に察知したり、障害発生時に迅速に 保守を行ったりすることができます。

### セットアップに必要な契約

エクスプレス通報サービスを有効にするには、以下の契約等が必要となりますので、あらかじ め準備してください。

● 本体のハードウェア保守契約、またはエクスプレス通報サービスの契約

本体のハードウェア保守契約、またはエクスプレス通報サービスのみの契約がお済みで ないと、エクスプレス通報サービスはご利用できません。契約内容の詳細については、お 買い求めの販売店にお問い合わせください。

### ● 通報開局FD

契約後送付される通報開局FDが必要となります。まだ到着していない場合、通報開局FD が到着してから、セットアップを行ってください。

エクスプレス通報サービスのセットアップについては、「オンラインドキュメント」を参照してください。

# 管理PC用バンドルソフトウェア

CPUブレードをネットワーク上から管理するための「管理PC」を構築するために必要なバンドルソフトウェアについて説明します。

# ESMPRO/ServerManager

ESMPRO/ServerAgentがインストールされたコンピュータをネットワーク上の管理PCから 監視・管理するには、本体にパンドルされているESMPRO/ServerManagerをお使いください。 管理PCへのインストール方法や設定の詳細についてはオンラインドキュメントまたは ESMPROのオンラインヘルプをご覧ください。



ESMPRO/ServerManagerの使用にあたっての注意事項や補足説明がオンライ ンドキュメントで説明されています。添付の「EXPRESSBUILDER」DVD内 のオンラインドキュメント「ESMPRO/ServerManagerインストレーションガ イド」を参照してください。

# DianaScope

DianaScopeはExpress5800シリーズをリモート管理するためのソフトウェアです。 DianaScope の機能やインストール方法についての詳細は EXPRESSBUILDEER 内の 「DianaScope オンラインドキュメント」を参照してください。

	🛃 DianaScope - Microsoft Internet Explore	er 📃 🗌 🗶
	ファイルビ 編集(E) 表示(y) お気に)	206 9-10 AI769
	や戻る・→・◎ ② ① 凸 ◎検索	· 国お知に入り 登り行け ③ 昭• 通 回
	アドレス(D) 🔕 http://192.168.14.151.9090/	/dianascope/pages/commons/topjsp ▼ ැම්\$\$\$ 900 %
	NEC Empowered by In	
	コーザ名:admin [アドミニストレータ]	
	● クループー覧 田 ● Benies	uv-J-H > Blueberry
	1	ナーバ状態 サーバブロバティ リモート制御 リモートコンソール リモートバッチ IPMI情報
		項目会 · 秋田首
🛃 DianaScope :リモートコンソール -	Blueberry - Microsoft Internet Explorer	
	(Va-F	■ VNC ● 錄点灯
E 🖪 🐃 🛷 👔	BOD POVANSI SHIFTUJIS E	UC-JP UTF-8 a BIOS OCTV
		Prepare To Boot
Main Advanced	PhoenixBIOS Setup Utility	Power on cht Aim
Martin Mavarioso	Jocorrey Jerver De	17
System Time:	[12:43:29]	Item Specific Help 0 He
System Date:	[07/09/2004]	John Shift Tabu or
Legacy Floppy A: Legacy Floppy B:	[1.44/1.25 MB 3.5"] [Disabled]	<pre></pre>
Hard Disk Pre-Delay: > Primary IDE Master	[Disabled] [CD-ROM]	
> Primary IDE Slave	[None]	
> Processor Settings		
Language:	[English (US)]	
F1 Help Av Select	Item -/+ Change Values	s F9 Setup Defaults
Ess Exit o Select	: Menu Enter Select > Sub-	Menu F10 Save and Exit

本製品を DianaScope で管理する場合、Delay Time 設定は O秒(初期値) か ら変更しないでください。 CPUブレードへの電源供給開始後、電源ONを行うと各CPUブレードごとに( スロット番号-1) \* 2秒 の待機時間が挿入されます。Delay TimeをO秒以外に 設定した場合、待機時間が正しい長さになりません。 Delay Time設定については、DianaScopeオンラインヘルプの「サーバ」→ 「サーバプロパティ」→「サーバプロパティ」→「電源オプション設定」を参

照してください。



# エクスプレス通報サービス (MG)

エクスプレス通報サービス(MG)は、エクスプレス通報サービスにおいて、EMカードからのアラート を保守センターに通報するためのプログラムです。

EMカードは、ESMPRO/ServerAgentを経由せずにESMPRO/ServerManagerにアラートを送信します。そのため、エクスプレス通報サービス(MG)はESMPRO/ServerManager側にインストールします。

## セットアップに必要な契約

エクスプレス通報サービス(MG)を有効にするには、エクスプレス通報サービスと同様の手続きが必要です。詳しくは「エクスプレス通報サービス」(185ページ)を参照してください。

## 受信情報の設定

エクスプレス通報サービス(MG)でEMカードのアラートを通報するためには、まず、受信情報の設定 を行う必要があります。次の手順で設定を行ってください。

● 「受信情報の設定」ツールの起動

ツールは以下の手順で起動します。

- 1. アラートビューアを起動する。
- 2. アラートビューアの「ツール」メニューから「通報の設定」を選択する。

「通報受信手段の設定」画面が表示されます。

x
( <u>C</u> )
D設定(S)

ESMPRO/ServerAgent、またはWebSAM AlertManagerがインストールされている環境 では、通報受信手段の設定画面ではなく、アラートマネージャツールが起動します。その 場合は、アラートマネージャツールの「設定」メニューから「通報基本設定」を選択して 「通報受信手段の設定」画面を表示させてください。

通報基本設定 通報手段の設定 通報受信手段の設定 その他の設	<u>×</u> تو
<ul> <li>▲ ALIVE通報受信</li> <li>□ ③ Iージェントからの通報受信(TCP/IP)</li> </ul>	
	受信情報の設定(S)
	OK ヘルプ

3. 「受信情報の設定」ボタンをクリックして受信情報の設定ツールを起動する。



- 受信情報の格納場所の設定
  - 1. 「受信情報の格納場所」エディットボックスに直接格納場所を入力するか、または「受信 情報の設定」画面の「参照」ボタンを押す。

「参照」ボタンを押すと以下に示す「フォルダの参照」画面を表示します。



2. 受信情報のある場所を指定して「OK」を押す。

以下の画面のように「受信情報の格納場所」に指定した場所が表示されます。

装置名	87481678	パージョン
		<u>A</u> UPP
いいままについまたというようが、ワ		
全体報の読み込み状況――― 装置名	\$\$101438	バージョン
計画報の成み込み状況 展置名 121個報の格納場際 メ	\$740f&89	

#### 受信情報の読み込み

「読み込み」ボタンを押すことにより、「受信情報の格納場所」から受信情報が読み込まれます。 読み込まれた情報は、「受信情報の読み込み状況」リストビューに表示されます。何も表示され ない場合は、登録可能な情報が「受信情報の格納場所」にない場合です。

<b>从面</b> 泊	IF101由中国	パージョン
		前服務
信情報の読み込み状況		
協選名 活置 — A 装置 — A	詳細語中日 オプションパ オプション2	パージョン 2.0.0 3.0.0
記憶情報の格納場所		

#### ● 登録操作

「受信情報の読み込み状況」の項目を確認し、登録が必要なものを選択し、「登録」 ボタンを押す ことで登録が行えます。登録が完了すると、画面は以下のようになります。

読服名	[[关注图:[提本因	パージョン
5.罢一A 5.罢一A	オプション2 オプション1	3.0.0 2.0.0
		相同
言情報の読み込み状況―― 言語名	11年9日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	パージョン
書情報の現み込み状況―― 高麗名	詳細情報	「 パージョン 」
言情報の花み込み状況 高置名 信情報の格納場所		パージョン
言情報の後み込み状況 読置名 信情報の宿納場所 ¥	27481488	バージョン 

#### 削除操作

「受信情報の登録状況」に表示している項目を選択して、「削除」 ボタンを押すことにより登録の 削除が行えます。

### 終了

「閉じる」ボタンを押すと「受信情報の設定」ツールは終了します。

エクスプレス通報サービス(MG)のセットアップについては、「オンラインドキュメント」を参照してください。